



Laerdal®

helping save lives

20th

ANNIVERSARY
LAERDAL JAPAN

20周年特別企画

2018 National SUN SIMULATION user NETWORK IN Fukuoka

～ Helping Save Lives ～

今後の医療教育とシミュレーション教育の更なる普及を目指して

シミュレーション教育の「事例とノウハウ」や「最新情報」に触れていただき、参加者同士の情報交換、ネットワークの構築を目指すイベントです。ぜひご参加ください。

日時

2018年9月1日 土 - 2日 日

会場

福岡国際会議場

〒812-0032
福岡県福岡市博多区石城町2-1

参加費

5,000円



Day 1 9月1日 土 13:00-17:15

13:00-14:00	基調講演 A 今後の医療動向におけるシミュレーション教育 (仮題)
14:00-15:00	基調講演 B 医学教育・医療研修におけるシミュレーションの導入と更なる発展を目指して： おきなわクリニカルシミュレーションセンターのチャレンジ 大屋 祐輔 先生 琉球大学医学部附属病院 教授
15:30-16:00	レールダルのビジョンと国内市場における今後の戦略をご紹介します
16:00-17:00	基調講演 C 安全第一のシミュレーションシステムへ、シミュレーションはその出発点 (仮題)
17:30-19:30	情報交換会 (無料)

Day 2 9月2日 日 9:00-16:00

時間 / 会場	メイン会場 (分科会1)	分科会2	分科会3
9:00-10:00	基調講演 D シミュレーション教育の導入施設より病院経営の視点より、 医療過誤によるリスクとシミュレーション教育 (仮題)		
テーマ	予期せぬ事態に備える	人材を最大限に活用する	学生の“成功への道”を支援
10:10-11:40	小児領域における シミュレーション教育について 太田 邦雄 先生 金沢大学 医薬保健研究域 医学教育研究センター 准教授 ・SimBaby & SimNewB	多人数学生対応の シミュレーション教育 プログラム開発と取り組み 平川 善大 先生 福岡女学院看護大学看護学部 成人看護学領域・助教 シミュレーション教育センター運営委員 ・Educational Service	BLSトレーニングと マス・ラーニング (仮題) 井上 知美 先生 近畿大学 薬学部 医療薬学科 講師 ・QCPR
11:40-12:40	昼食		
12:40-14:10	シミュレータを活用した 超音波診断トレーニング 真弓 俊彦 先生 産業医科大学 医学部 救急医学 教授 ・SimMan3G & SonoSim	カリキュラムへの シミュレーション教育 導入について (仮題) 福岡 裕美子 先生 青森県立保健大学 健康科学部 看護学科 教授 ・Educational Service	バーチャルシミュレーション学習で 学生のエンゲージメントを高める 岩本 由美 先生 広島文化学園大学 看護学科 准教授 ・新製品のご紹介: vSIM
14:20-15:50	救急ECMOシミュレーションの 計画と実施 遠藤 智之 先生 東北医科薬科大学 救急・災害医療学 准教授 ・SimMan3G	医療安全構築に向けて 何を教えるのか・ どう教育していくか 安宅 一晃 先生 奈良県立病院機構 医療専門職教育研修センター 所長 ・SimManALS, RQI	ナーシングアンシミュレータを 活用した授業設計へのチャレンジ 織井 優貴子 先生 首都大学東京大学院 人間健康科学研究科 看護科学域 教授 ・Nursing Anne Sim

申し込みフォームはこちらから

<https://biz.q-pass.jp/f/635/nationalsun2018>

